The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	健康の前提は衛生的な水
Author(s)	
Citation	目で見るWHO. 2009, 40, p. 17-19
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86821
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

健康の前提は衛生的な水

Hygienic Water is Indispensable for Good Health.

人間が生きて行くために絶対に欠かすことができないものは、飲み水です。

幸いなことに、日本は水道の蛇口をひねると、いつでも清潔な水が出てくるという恵まれた国です。こうした国に住んでいると想像もできないかもしれませんが、地球上には安全な飲み水が手に入らないところで生活せざるを得ない人々が11億人もいるのをご存知でしょうか？WHOが2004年の11月に更新した、水と健康に関するデータをご紹介しましょう。

【下痢性疾患】

■毎年180万人が、下痢性疾患（コレラ含む）で亡くなっています。その90％は、5歳未満の子供であり、そのほとんどは開発途上国で発生しています。

■下痢性疾患の88％は、安全でない水の供給、不十分な衛生設備に起因しています。

■簡素な効果を含めるならば、改善された水の供給は、6～25％の間で下痢症疾患の疾病率を下げます。

■改善された公衆衛生は、下痢症疾患を32％減らします。

■衛生学の教育、手洗いの促進を含む衛生学の介入は、下痢性疾患の45％以下の減少につながる可能性があります。

■家庭での水質浄化（塩素消毒）を通じた飲料水の水質改善は、下痢性疾患を35～39％減少させる可能性があります。

【住血吸虫症・寄生虫による感染症】

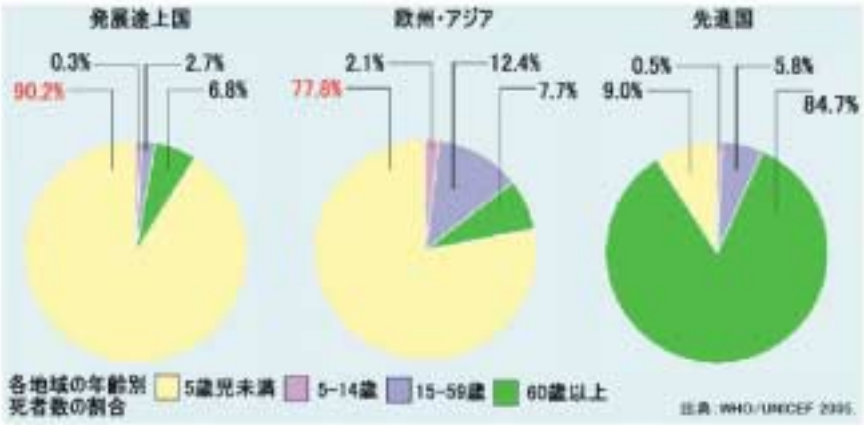
■およそ1億6,000万人が、住血吸虫症に感染しています。

■毎年何万人という死者が、特にサハラ以南アフリカで出ています。

■これは、不衛生な排泄物処理と近隣の安全な水源の欠乏に強く起因しています。

■基本的な衛生施設は、この病気を77％以下に減らすことが可能です。

■人口貯水池と貧困な灌漑計画は、住血吸虫症の拡大と増大の主な要因です。



【マラリア】

■毎年1億3,000万人が、マラリアで亡くなっています。そのうち90％は5歳未満の子供です。

■毎年3億9,600万人が、マラリアの症状を発し、その被害のほとんどがサハラ以南のアフリカです。

■水資源の管理の改善は、マラリアやその他動物を介する病気の感染を減少させる可能性があります。

【トラコーマ】

■5億人が、トラコーマ（結膜炎）の危険にさらされています。

■1億4,600万人が、失明に脅かされています。

■600万人が、トラコーマによる視力障害に罹っています。

■この病気は、しばしば近隣の安全な水の欠乏による洗顔の欠如に強く関係しています。

■安全な水源へのアクセス、衛生学の教育は、トラコーマ疾病率を27％減らすことが可能です。

【腸管寄生ぜん虫・回虫症・鞭虫症・鉤こう虫症・十二指腸虫症】

■１億3,300万人は、認識機能障害、重度の赤痢、貧血のような重症な結果に繋がる強烈な腸管寄生ぜん虫に罹っています。

■これらの病気で、毎年約9,400人が亡くなっています。

■安全な水へのアクセス、衛生設備、衛生学の学習は、回虫症を29％、十二指腸虫症を４％減少させる可能性があります。

【ヒ素】

■バングラデシュでは、2,800～3,500万人が高レベルのヒ素が混入した飲料水を飲んでいます。

■バングラデシュでの飲料水に起因する皮膚障害例の数は、およそ150万件です。

■ヒ素の成分を含んだ土は、アルゼンチン、バングラデシュ、チリ、中国、インド、メキシコ、タイ、アメリカを含む多くの国で発見されています。

■抑止の鍵は、代替の低ヒ素水源の識別、またはヒ素除去システムの使用により、高レベルのヒ素混入した飲料水の消費を減らすことです。

【日本脳炎】

■日本脳炎の症例のうち、20％は死亡し、35％は脳に永続的な障害を持つという結果が出ています。

■水源の注水管理の改善は、南アジア、東南アジア、東アジアでの感染を減らすことになります。

バングラデシュで水を運ぶ少女

【フッ素中毒症】

■中国では、2,600万人が飲料水中の高レベルのフッ素による、フッ素中毒にかかっています。

■骨格フッ素中毒症の症例が100万件報告されており、飲料水に起因すると考えられています。

■主な緩和戦略は、深層水の利用、河川水の使用、貯水池の工事などフッ素除去を含む水資源の改良です。

スマトラ沖地震の被災地へ生活用水の浄化

バングラデシュにて浄化装置を設置

世界の水事情をご理解いただき、先進国に住む我々が今やらなければならないことを考える上での参考になれば幸いです。